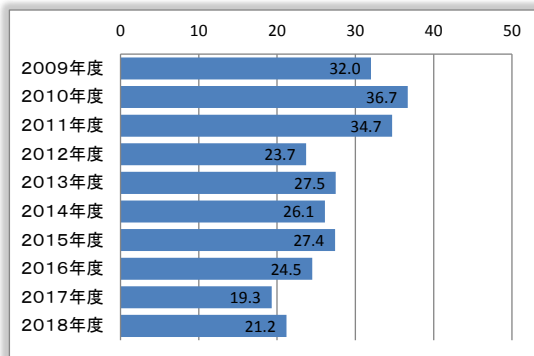


B 診療プロセスとアウトカムに関する指標

16. 脳卒中患者の平均在院日数

■ 計算方法 脳卒中患者(ICD-10コード:I600~I639)の在院日数合計 / 脳卒中患者数



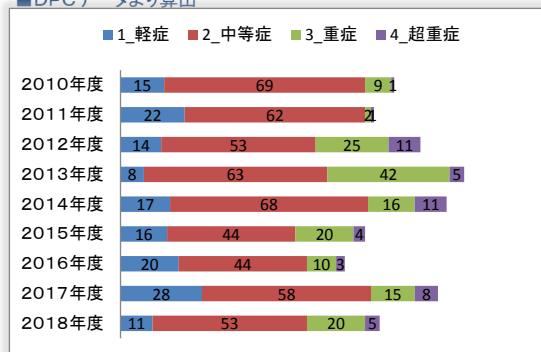
年度	脳卒中患者の平均在院日数
2009年度	32.0
2010年度	36.7
2011年度	34.7
2012年度	23.7
2013年度	27.5
2014年度	26.1
2015年度	27.4
2016年度	24.5
2017年度	19.3
2018年度	21.2

定義) 脳卒中患者(ICD-10コード:I600~I639)に該当する患者の在院日数の合計日数を脳卒中患者数で除した割合

17. 市中肺炎重症度別退院患者数

■ 計算方法 : 市中肺炎の患者のうちの重症度別患者数(日本呼吸器学会市中肺炎ガイドラインにより重症度区分)

■ DPCデータより算出

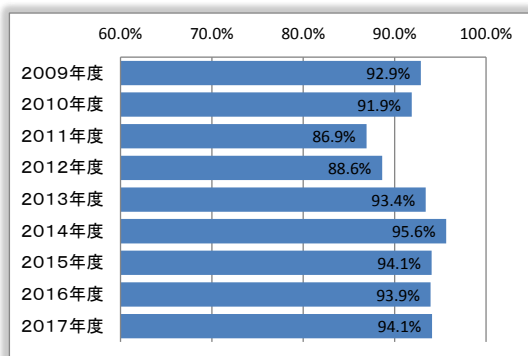


年度	1_軽症	2_中等症	3_重症	4_超重症	合計
2010年度	15	69	9	1	0
2011年度	22	62	2	1	0
2012年度	14	53	25	11	0
2013年度	8	63	42	5	0
2014年度	17	68	16	11	0
2015年度	16	44	20	4	0
2016年度	20	44	10	3	0
2017年度	28	58	15	8	0
2018年度	11	53	20	5	0

18. 全身麻酔実施症例に対する肺血栓塞栓症予防措置の実施率

■ 計算方法 : 全身麻酔実施かつ肺血栓塞栓症予防管理料算定症例数 / 全身麻酔実施症例数(15歳以上)

■ DPCデータ分析システム「EVE」より算出



年度	肺血栓塞栓症予防措置実施率	肺血栓塞栓症予防管理料算定症例数	全身麻酔実施症例数
2009年度	92.9%	364	392
2010年度	91.9%	474	516
2011年度	86.9%	399	459
2012年度	88.6%	468	528
2013年度	93.4%	496	531
2014年度	95.6%	527	551
2015年度	94.1%	538	572
2016年度	93.9%	666	709
2017年度	94.1%	680	723
2018年度	95.7%	559	584

定義) 15歳以上の全身麻酔実施症例のうち、肺血栓塞栓症予防措置の実施症例の割合